

東北大学「学際研究重点プログラム」セミナー

未来科学技術共同研究センター 産業連携促進研究プロジェクト：
＜原子内包フラーレン ナノバイオエレクトロニクスの新創＞ 第13回公開セミナー

●講演者：高野 勇太 先生 北海道大学 電子科学研究所

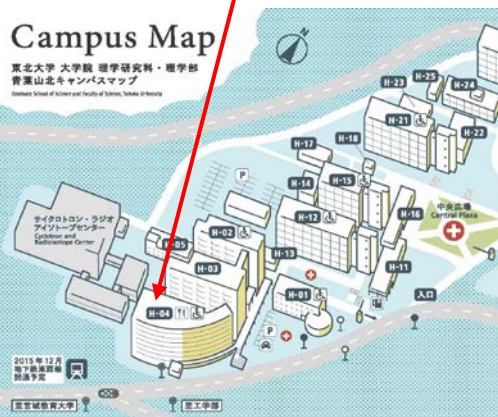


会場

理学研究科合同C棟2階、C201、
青葉サイエンスホール(H-04)

Campus Map

東北大学 大学院 理学研究科・理学部
青葉山北キャンパスマップ
Graduate School of Science and Faculty of Science, Tohoku University



●演 題：次世代ナノ材料に向けた希土類金属内包フラーレンの化学修飾

●概 要：「特異」に「特異」を組み合わせたら何が創り出せるだろうか？

希土類金属は特異な電子的性質や f 電子由来の磁性を有し、単分子磁石をはじめとするナノ材料としての実用化に向けた研究開発が行われている。希土類金属であるランタン(La)やスカンジウム(Sc)をフラーレンケージ内に有する“希土類金属内包フラーレン”は、1990年代の内包フラーレン単離成功初期から注目を集めて研究されている。

外界から隔離されている「特異」な内包フラーレン内環境において、希土類の「特異」な性質を利用できないか？今回の講演では有機合成手法を利用した化学修飾の側面から、特異に特異を組み合わせた内包フラーレンの、ナノ材料としてのポテンシャルを皆さんと一緒に概観していきます。

- 日 時：2018年7月18日(水) 16:00~17:30
- 場 所：理学研究科合同C棟2階、C201、青葉サイエンスホール
- 事前申し込み：不要
- 世話人：美齊津文典(理), 金子俊郎(工), 岩渕好治(薬), 権 垠相(理)

講演会終了後、同会場で高野先生を囲んだ交流会を開催いたします。

どなたでもご参加いただけます。

連絡先：美齊津 文典 (022-795-6577) misaizu@m.tohoku.ac.jp
権 垠相 (022-795-6752) ekwon@m.tohoku.ac.jp